

長野大学紀要

第43巻第2号（通巻第152号）

長野大学

2021年11月

目 次

〈論 文〉

過疎山村自治体における「脱成長」型の移住・定住促進施策の展開 ——長野県天龍村の事例—— 相 川 陽 一・丸 山 真 央・福 島 万 紀	1
イギリスにおける2010年代の教育ガバナンスの変容： マルチ・アカデミー・トラストの増大と学校教育の統制構造	久保木 匡 介 13
学校教員のメンタルヘルスにメンタルヘルス・リテラシーの獲得と コンパッションが役立つか	佐 藤 修 哉 ... 29
感情神経科学と感情心理学の先駆としてのJames-Lange説(2) ——Jamesの感情学説の原点である1884年の論文について——	佐 藤 俊 彦 35
地方森林環境税導入後に森林・林業に関わる財政構造は変化したのか 2005～2017年度の長野県林務部予算を事例に	吉 村 武 洋 47

〈2017年度長野大学研究助成金による研究報告〉

外来植物コセンダングサの瘦果が在来飛翔性昆虫に与える影響	深 沢 和 磨・高 橋 大 輔 57
---------------------------------------	--------------------------

〈2020年度長野大学研究助成金による研究報告〉

(準備研究)

重度精神障がい者の一般企業への就職・職場定着に関する研究 —新型コロナウイルスの影響を受けている企業へのインタビュー調査から 社会的弱者と言われる障がい者雇用の在り方を捉える—	片 山 優美子・中 尾 文 香・佐々木 絢子 63
---	---------------------------------

上田市内の農福連携の現状と課題について

—労継続支援B型事業所へのアンケート調査から— …… 合 田 盛 人 …… 65

Compassionate Mind Training日本語版作成の試み

—オンラインでの実施を視野に入れて— …… 佐 藤 修 哉 …… 67

DNA分析法を用いたツキノワグマの個体識別および性別・親子判定のための手法開発

…………… 高 橋 一 秋・高 橋 香 織・ゼミ生12名 …… 69

伝統産業の観光資源化における地域間比較調査 …… 古 平 浩・井 上 典 子 …… 71

伝統的工芸品産業におけるマーケティングの適用の基礎的研究 …… 石 川 義 宗 …… 73

有形文化財の複雑な視覚的質感の定量化のための数学モデル構築 …… 田 中 法 博 …… 75

労働社会学における「時間」の多層性に関する理論的研究：

「時間の社会学」の応用可能性に着目して …… 松 永 伸 太 朗 …… 77

歴史的建造物の3DCG復元に関する高色再現技術の開発 …… 望 月 宏 祐 …… 79

童謡を活用した心理療法たる「童謡メンタルセラピー (MS)」実践と、
それに伴う心拍数の推移等に関する研究

…………… 山 西 敏 博・難 波 由 雅・海 沼 実・杉 原 弘 一 郎 …… 81

マンチュリア (満洲) の状況について日本人が作成した調査報告書の史科学的研究

…………… 塚 瀬 進 …… 85

イギリスの学校評価における自己評価および参加型評価の両義性の分析

—外部評価の内在化と現場に即した内発的改善の対立に注目して— …… 久 保 木 匡 介 …… 87

(地域・社会貢献研究)

新型ウィルスに関連した地域住民のストレスと

睡眠のセルフマネジメント支援に向けた実態調査および健康教育活動

…………… 佐 藤 俊 彦・寺 沢 英 理 子・遠 藤 忠・佐 藤 修 哉・安 保 英 勇 …… 91

戦後の長野県における映画上映資料の保全と活用：

地域の記憶資源を守るための地域連携型研究 …… 相 川 陽 一・森 脇 孝 広 …… 93

令和2年度 長野大学研究助成金による研究一覧

区分	研究者	テ ー マ
準備研究	1 片山優美子	重度精神障がい者の一般企業への就職・職場定着に関する研究 ー新型コロナウイルスの影響を受けている企業へのインタビュー調査から社会的弱者と言われる障がい者雇用の在り方を捉えるー
	2 合田 盛人	上田市内の農福連携の現状と課題について ー労継続支援B型事業所へのアンケート調査からー
	3 佐藤 修哉	Compassionate Mind Training日本語版作成の試み ーオンラインでの実施を視野に入れてー
	4 高橋 一秋	DNA分析法を用いたツキノワグマの個体識別および性別・親子判定のための手法開発
	5 古平 浩	伝統産業の観光資源化における地域間比較調査
	6 石川 義宗	伝統的工芸品産業におけるマーケティングの適用の基礎的研究
	7 田中 法博	有形文化財の複雑な視覚的質感の定量化のための数学モデル構築
	8 松永伸太郎	労働社会学における「時間」の多層性に関する理論的研究： 「時間の社会学」の応用可能性に着目して
	9 望月 宏祐	歴史的建造物の3DCG復元に関する高色再現技術の開発
	10 山西 敏博	童謡を活用した心理療法たる「童謡メンタルセラピー(MS)」実践と、それに伴う心拍数の推移等に関する研究
	11 塚瀬 進	マンチュリア(満洲)の状況について日本人が作成した調査報告書の史料学的研究
	12 久保木匡介	イギリスの学校評価における自己評価および参加型評価の両義性の分析 ー外部評価の内在化と現場に即した内発的改善の対立に注目してー
地域・ 社会貢献研究	1 佐藤 俊彦	新型ウィルスに関連した地域住民のストレスと睡眠のセルフマネジメント支援に向けた実態調査及び健康教育活動
	2 相川 陽一	戦後の長野県における映画上映資料の保全と活用： 地域の記憶資源を守るための地域連携型研究

長野大学紀要編集規程

(名称および発行)

第1条 本誌を「長野大学紀要」(以下「本紀要」という。)と称し、年4回発行することを原則とする。

(目的)

第2条 長野大学において教員が行っている研究および本学で実施された共同研究や受託研究の成果を学内外に紹介し、長野大学の教育・研究活動の活性化に寄与することを目的とする。

(編集委員会)

第3条 長野大学図書館運営委員会のもとに、長野大学紀要編集委員会(以下「編集委員会」という。)を置く。編集委員会委員長は図書館運営委員会委員長が兼ねる。

2 本紀要の原稿の募集・編集は編集委員会が行う。

(投稿資格)

第4条 投稿できる者は原則として本学の専任教員、名誉教授とする。ただし、本学の非常勤講師等も投稿することができる。

2 本学の教員と共同研究を行う者。

3 本学学生・研究生等は、投稿資格を有する教員等が共著者である場合は投稿を認める。

4 その他編集委員会が認めたもの。

(投稿原稿)

第5条 本紀要に掲載する原稿は他に未発表のものに限り、種類は次の各号に掲げるものとする。

(1) 論文

(2) 研究ノート

(3) 書評

(4) その他の編集委員会の認めたもの

(研究倫理の遵守)

第6条 本紀要に投稿する原稿は、長野大学研究倫理規程に則ったものであること。

(点検)

第7条 本紀要に掲載される論文等の水準を維持するために、編集委員会が点検を行う。場合によっては編集委員以外の者の意見を聞くことがある。

2 編集委員会は点検の結果に基づき、原稿の内容について執筆者に修正を求めることがある。

3 点検についての詳細は別に定める。

(掲載の可否)

第8条 編集委員会は点検結果に基づき、投稿原稿の掲載の可否を決定する。

(著作権)

第9条 本紀要に掲載された論文等の著作権の取り扱いは、以下のとおりとする。

(1) 著作権は著者に帰属する。

(2) 著者は著作物の複製権と公衆送信権の行使を大学に委託する。

(3) 本紀要に記載された論文の全部あるいは大部分を他の著作物に利用する場合には、その旨を編集委員会に申し出るとともに、出典を明記すること。また、一部分を利用する場合にも、文献あるいは図説の下に出典を明記すること。

(論文等のネットワーク上での公開)

第10条 本紀要に掲載された論文等は、原則として電子化し、長野大学ホームページ等を通じてネットワーク上に公開する。

2 公開を希望しない場合は、寄稿申込時に所定の手続きにより、公開を拒否することができる。

(配布)

第11条 発行された紀要は専任教員、客員教員、名誉教授および非常勤講師等へ配布する。

(抜刷)

第12条 執筆者には抜刷50部を配布する。ただし、50部をこえる分については執筆者がその費用を負担するものとする。

(執筆要領)

第13条 原稿は別に定める執筆要項にしたがうこととする。

(改廃)

第14条 この規程は改廃は、全学教授会の意見を聴き、学長が行う。

附則

本規程は平成29年4月1日から施行する。

編集委員会

委員長 田中 法博

委員 相川 陽一、石川 義宗、遠藤 忠、

藤井 博之

2021年11月30日 発行

長野大学紀要 第43巻第2号(通巻第152号)

編集 長野大学紀要編集委員会

発行所 長野大学

長野県上田市下之郷658-1

TEL (0268)39-0005

印刷 田口印刷株式会社

上田市殿城425-1

TEL (0268)22-0680

BULLETIN OF NAGANO UNIVERSITY

Vol. 43 No. 2 November 2021

CONTENTS

Articles

- Development of Local Governmental Policy for Promoting Migration
of in a Depopulated Mountainous Village: A Case Study of Tenryu Village, Nagano Prefecture
Yoichi AIKAWA • Masao MARUYAMA • Maki FUKUSHIMA 1
- Changing Governance of British Education in 2010th :
Increasing of Multi-Academy Trust and Control System of Education
Kyosuke KUBOKI 13
- Are mental health literacy and compassion useful for the mental health of school teachers?
Shuya Sato 29
- William James's theory of emotion as a pioneer work of affective neuroscience, part 2
— What was written in his paper published in 1884 as the original version of his theory of emotion? —
Toshihiko SATO 35
- How did the Introduction of the Local Forest Environmental Tax Change the Forest and Forestry Finance?
A Case Study of Forestry Department, Nagano Prefectural Government, Japan from 2005 to 2017
Takehiro YOSHIMURA 47

Research Notes

- Effects of seeds in an exotic plant *Bidens pilosa* L. on endemic flying insects
Kazuma FUKASAWA • Daisuke TAKAHASHI 57